内外タイムス THE NAIGAI TIMES

11月7日 月曜日 6日発行 昭和30年 西暦1955年

発行所 内外タイムス社 東京都中央区銀座西3の5 電話 代表 京橋(56)8646番 [illegible]

第3271号（昭和24年6月27日 第三種郵便物認可・昭和24年5月27日 国鉄特別扱承認 第232号）（中華民国台字第637号執照登記為第2類新聞紙類・内政内鎖証報僑内台警字第0136台）

4版

◎天気予報
今晩 北東の風晴のち曇、ところによりしぐれ。
明日 北東の風くもり時々晴 冷えこむ。

あすの暦 11月7日(月) 旧9月23日

項目	時刻
月齢	22.3
日出	前 6.08
日入	後 4.14
月出	後 11.48
月入	前 0.22
満潮	前 11.25 / 後 10.35
干潮	前 3.35 / 後 4.55

（小潮）

蒋総統誕生日・各地で記念行事
董大使らも出席
東京華僑・盛大に祝典

【写真は[illegible]を検閲する蒋総統】

蒋総統の第六十九回誕生日を迎えて在日華僑では十月三十一日、東京、[illegible]の各地で盛大な記念行事を行ったが、[illegible]董大使、張公使、蔡本社々長、[illegible]日華僑総会々長、蔡東京華僑[illegible]々長ら東京在住華僑多数が出席、来賓の杉山元治郎衆議院副議長、[illegible]蔵博士、元防衛庁長官木村篤[illegible]、星島二郎代議士（民主党）渡[illegible]氏、在日大韓民国居留団々長呉宇泳氏らから祝辞があった。

すでに自給自足
中で目覚しい紡績業
台湾の工礦業

台湾は光復の時は戦争のため工業設備は甚大な損害を受けた。政府は日本人経営の工場を接収した後これらを国営、国・省合営あるいは省営に分割して改組を行ったが、小規模工場は民間払下げを行った。公営工場は集中的に修理建造或は拡充を押し進められ、一九五一年以後政府は全力を工業建設に集中し、とりわけ電力・肥料・紡織などの工業の優先的な発展を計った。

光復時と一九五四年を比較すると電力の発電総量は三億余ワットから十八億余ワットと増加、そのうち工業用の電力は七四・五㌫を占めた。化学肥料では四百余㌧から十六万余㌧と大巾増加を示し、現在なお発展中である。紡織工業はここ数年間の発展によって自給自足の域に到達している。

戦後から現在まで台湾に創建された工業は板ガラス、鉄板（黒）、亜鉛メッキ鉄板、ブリキ、ゴム製品、DDT、電球、自転車、魔法瓶、蓄電池、石けん、扇風機、小麦粉、ビニール、合板、下着類、タオルおよび歯磨粉などの工業がある。戦前から存在していたセメント、紙、アルミ、皮革、精油、硫黄、油脂、ソーダなどの諸工業はともに発展が顕著である。新設工業の建設と生産量は急速な増加を遂げており、台湾工業は日本統治時代の植民地経済から脱皮して自立経済へと変化している。消費物資の生産は一九五〇年以後急速に活発化し、人口の膨脹に拘らず、日常必需品は十分に行き届いている。

一九五四年末の統計では全省の登記工場数は合計一四、三九二社、労働者は職員、工員合せて二十六万七千六百七十余人に達し就職問題の解決と国民所得の増大に多くの貢献を行った。

一九五四年から政府は自立達成のため未発達工業に対して更に一歩進んだ援助を行いつつ工業レベルの全体的な向上に努め、過剰生産物資は積極的に輸出に振り向けるほか、品質不良品は援助と奨励の両面から品質引上げに努力している。実施後既に相当な成果を収めているようだ。

このほか政府は〝耕者有其田〟政策を採用して、従来の公営企業であったセメント、紙業、工礦、農林などの四公司を民間に払下げ、民間経営のもとで自由競争を活発化し工業建設を促進しようとしている。本年四月までに四大公司の民営移転工作が終了、政府は今後も適当な奨励指導を行ってこれら民営工場の健全な発展を期しているといわれる。

台湾の日本統治時代には、礦業はほとんどが民営で、採掘を許可されたものは二十余種であったが、一九五四年の統計では礦山が合計一、一七二ヵ所、総面積は一六〇、〇九一・二一ヘクタール、その後は戦争による破壊のため生産は停とんの危機に陥ったが、光復以後は積極的な整理を実施、民営礦山を急速に回復させたほか、日本人の経営礦山を政府が接収管理して規模に応じて公営あるいは民営に配分した。戦禍によって操業をストップしたり減産したりしている礦山に対しては生産資金復旧費用などを融資して迅速な復興を計った。政府はこれと併行して『台湾省礦権整理弁法』なる礦業法を制定、期限付きで登記申請を行なわせ、これに従わないものの礦業権を没収した。また日本統治時代の施設権の所有者に対しても登記の再申請を実施して礦山所有者の優先権を保証した。これら半強制的な生産と礦業権の整理によって生産は逐次高まっている。

台湾の礦脈は北部および東部一帯に分布し、一九五四年の調査によると礦山数は合計一、二五〇ヵ所、総面積は一三五、二〇〇・六五ヘクタールに達し、主要なものは石炭、石油、金、硫黄、硫化鉄および各種礦石となっている。石油、金が国営事業であるほかは、少数が国営あるいは省営で、大部分は民間経営である。ここ数年すでに石油、硫黄の二業種は日本統治時代の最高生産量を凌いでおり、硫化鉄は年産三万余㌧に達し省内の肥料、製紙、製糖工業の需要を満し多額の外貨を節約している。

台湾の石油開発の問題は特に取上げてみる価値があるようだ。広大な油田分布地帯に対して目下開発の調査が進められているが、大々的に発見されるならば、台湾経済の発展に多大の寄与をなすものと各方面から注視されている。このほか多くの非金属礦物の調査が行なわれている。例えばガラス砂、石灰石、煉瓦やカワラの粘土、雲母長石、石英、滑石、蛇紋石および石綿などである。この種の礦石は大工業興隆あるいは多くの外貨獲得に資することは期待できないが可なりの小型工業の現出が可能であり、台湾経済の自立のために重要な役割を果しつつある。

事態収拾を協議
党首問題 新党世話人会開く

【写真は新党準備会世話人会における（右から）三木、大野、岸、石井の四氏】

新党準備会の世話人会は六日午前十時三十五分から衆院予算委員会室で開かれ、五日に引続き総裁問題の公選方法を中心に討議した。同世話人会は五日の会合で総裁公選問題について結論を見出さないまま『保守新党は必ず十五日までに実現する』旨を申合せたが、同日これに引き続き開かれた常任世話人会で『世話人会では論議が十分に尽されていない』としてさらに世話人会で〝大衆討議〟するとの申合せが行われたため開かれたものである。

これに先だって午前九時すぎから院内で自由党側の世話人会を開き世話人会に臨む態度を検討した。しかしこの会合でハッキリした結論が出ないままに

一、準備会総会を開いてこれまでの経過を報告する。
一、常任世話人会に一任し、さらに四者会談で事態を収拾する。
一、一方民自両党で議員総会を開いて討議する。

との一応の方向で世話人会に臨んだ。このため同日の世話人会では総裁公選の方法については民主党側は国会の首班指名方式を主張した。自由党側は『所属両院議員による単記無記名方式』（不在投票認める）を譲らず、両党の意見が依然対立した。しかし一方論議がいたずらに平行線をたどることを避け、事態収拾をはかるべきだとの意見が出て、常任世話人会、四者会談で打開策をはかるとの方針で活発な討議が行われた。

九日までに結論
農相談 首相帰京は遅れる

河野農相は六日午前十時十分箱根に静養中の鳩山首相を訪問、約四十分にわたり保守合同問題を中心とする政治情勢について報告した。会談後農相は次のように語った。

合同に関する民自両党の話合いは最終段階にきてデリケートになってきたが、九日ごろには目鼻がつくだろう。なお総理にはそれまでは党内外の雑音があるから帰京を延ばした方が良いといっておいた。

中京で第二声
社党の地方遊説

【名古屋発】統一社会党の『鳩山政府打倒、社会党政権樹立演説会』は前日の大阪に引き続き、六日午後一時から先の保守合同演説会場と同じく名古屋市中区栄町テレビ塔広場で約五千の聴衆を集めて行われた。

三蔵法師の遺骨引取りに台湾から使節団

【台北五日発中央社＝共同】国府仏教協会の代表四名は玄奘三蔵法師の遺骨を受取るため二十八日、日本におもむくことになった。三蔵法師の遺骨は南京にあったのを一九四二年に日本側がこれを発掘、持帰っていたものである。

日展に 堂々・再特選
台南出身の陳永森画伯

特選に輝く『鶴苑』と円内は作者陳画伯

秋の美術シーズンを飾る第十一回日本美術展覧会は先月二十九日から東京上野の都美術館で開かれ人気をよんでいるが、中でも外国人として初の白寿賞（特選）の栄冠をかちとった中国青年美術協会会長、日華美術文化協会顧問陳永森画伯（四〇）＝大田区馬込西二の五五、台南市出身＝の傑作『鶴苑』（東洋画、一五〇号）が特選に入るとともに、再び白寿賞の栄に輝き人目をひいた。

陳画伯は民国二十四年来日、東京美術学校（現在の芸術大学）を卒業、日本画壇の重鎮児玉希望画伯に師事、これまでに東洋画で十三回（日展、文展）洋画五回、書道三回、工芸一回、彫刻一回入選の天才的芸術家である。

画伯の夫人陳楓錦女史も東洋画で三回入選という美術家夫婦、また夫婦とも歯医者という変り種でもある。

なお陳画伯は大田区区民会館に三百号の大作を寄付し、土地の人からも感謝されている。同画伯は特選の喜びを次のように語った。

私の作品が特選になったことは中国美術界の名誉である。昨年、第九回日展で白寿賞をもらった『山荘』（東洋画）を携えて帰国した際、各位から寄せられたご好意に報いることができて何より嬉しい。今後とも美術を通じて中日両国の親善を深め、両国文化の進展に寄与したい。

英誌、日本に警告
危い中共・北鮮接近

【ロンドン四日発ロイター＝共同】四日付の英国の週刊誌〝エコノミスト〟は『中共はいまその関心を日本に集中していることは明らかだ』と次のように論じている。

一、最近中共、北鮮を訪問した四つの代表団が日本に帰国したが中共、北鮮ではいずれも日本を共産圏に引きずり込もうとの意図による強い誘惑を受けてきている。

一、東京で開催された『中国商品見本市』を永久的機関としようとする中共の提案は、鳩山首相を一歩一歩中共の承認に近づけながら、日米関係の離間をはかるというネライをもつものにほかならない。この手にどこまで乗って行くかは日本人の決める問題である。しかしこのさい日本人はギリシャ神話にあるユリシーズの教訓を思い出してもよいだろう。ユリシーズは海の精にひきつけられてその船を難破させてしまった。

参院選挙出馬が目的
芳沢大使 辞任の弁

【台北二十九日発＝共同】芳沢駐華日本大使は二十九日次のように語った。

一、私が大使をやめるのは保守合同も近く実現するもようなので、新保守党に入党し、明年四月の参議院選挙に出馬したいからである。

一、私の後任に堀内謙介氏が決まったことは国府側も喜んでくれると思う。

商品週況（五日）

砂糖 上白は朝のうち値ぼれ買散発、メーカーも七十円台割れ売渋り模様から小もどしたもののやはりもどりは売物かさんであと反落、結局現物が高値で二十銭安当月、来月は七十銭高の七十円二十銭、七十円五十銭までそれぞれ出来たが、結局当月で五十銭、来月で三十銭安。双、グラは二日最終比おおむね二、三円安見当で閑散。

◇現物（市中標準品、斤、単位円）（問屋仲間）△上白六九―六九・三△上双（名目）七九・〇△中双（同）七七・五―七八△グラニュー（同）七六―七六・五◇先物（上白）△十一月六九・〇△十二月六九・五◇東京砂糖卸協組発表標準卸売値＝上白（店頭渡）七一・八

りんご 入荷増からゴールデン、スターとも七、八分安（神田分場、単位円）△岩手（四・八㌔）紅玉五〇〇―一、三五〇△福島（同）同八〇〇―一、五〇〇△山形（同）同八〇〇―一、五〇〇△秋田（同）同八〇〇―一、五〇〇△青森（同）同八〇〇―一、五〇〇△長野（同）国光七〇〇―九八〇

塩干魚（築地本場、単位円、貫）△塩さけ（北洋）五〇〇―五五〇△無頭たら（北海）一八〇―二六〇△ぶわ助宗（同）一八〇△塩いか（三陸）一九〇―二三五△すじこ（北海）二、五〇〇―二、八〇〇△いくら（同）五、一〇〇―五、二〇〇△筋子（同）八五〇―一、七〇〇△煮干（各地）二〇〇―六八〇△白素干（土佐、東海）七五〇―一、〇〇〇△ちりめん（東海）六〇〇―九〇〇△干さんま（近海）一枚二―七△干かます（同）同一四―一八

粋人酔筆
壺美人
清水一郎

三国連太郎君と撮影所のかえりに、新宿でお茶をのんでいるうちに、Kさんの家へ行く用件を思いだした。

『そんなら、いっしょにつきあいましょう』と、三国君もいうので、街角へ出てタクシーをとめた。

三国君がさきへ乗って、僕がつづいて乗ると、驚いたことには、三国君と並んで、白のトッパーを着た美人が、もういるじゃありませんか……。いつの間に、三国君とくっついて乗り込んだのか、実に速かったなんのって……。

僕は、ははあーん、これは三国君とかねて約束ができてたのかなあ、と思って『三国君だまってないで、この人を紹介したまえよ……』というと『いや、僕は、このひと知らないんですよ』と、てれくさそうなのである。

『知らない？ こりゃ、ゆうれいみたいな人だねえ、僕らは友人のところへ行くんですが君、ついてくるのかい？ もっとも、自動車はもう、走ってるんだが』

てな訳で自動車はそのまま目的地へ向って走り続けた。彼女の話を聞くと、

『あたし、三国さんと一度でもいいから口をきいてみたかったの、そしたらいま、車へ乗るところを見たんで、ふらふらっと……、ごめんなさい、でも、うれしい！ もう、死んでもいいわ』ときた。

『おい、きみ、そんなにかじりつくなよ、くるしいよ』と三国君が、みなさまごぞんじの、あのすごい眼をギョロギョロさせた。

やがて目的地へ着くと、『じゃ、すぐ用事がすむから、待っていたまえ、また新宿へ帰るから、送ってあげるよ』と、三国君がいいながら、

『ふしぎな女が現われたねえ』と、まんざらでもなさそうだった。さてKさんの家へ行って、用談五、六分ほどで自動車へもどると、まだ驚きである。

彼女がひざの上に、大きなバナナを七、八本のせて、待ってるじゃありませんか。そしてもう、それをぱくついている。で、いうことに『どう？ 三国さん、一ついかが、ともぐいだけど……』

彼女のせりふは、いささか品が悪くなってきた。

『あのね、あたしとつきあってるひとがねえ、あたしのことをね、おつぼさん、おつぼさんっていうの、なんのことか、わかんないけどさ』

とかねえ、『三国君！ こりゃすごい掘り出し物だ、まさに大穴だよ』と、三国君を突っつくと、

『あんら、失礼しちゃうわ』

『いたい！ おい、そんなにつねっちゃあ、いたいじゃないか』

『だって、なにも知らねえでよ、ばっかじゃなかろか、このひと』

つぼ美人、ますますいうことがお下劣になり、田舎なまりが出てきた。

『三国さんよう、これ食べなよ、あったかくって、うめえからよう』

彼女がこんどは助手台から、新聞紙で包んだものをさしだした。

『これ、とってもうめえ焼芋だから、さっき待ってるうちに買っといたの』

『なるほど、壺焼きとはね……』

これにはさすが天下の二枚目スター三国君も私も顔負けした。出すまじきはなんとやら、三国君は女のさしだした焼芋をいまいましそうに食べた。

ソ連 国際会議提案
中東問題

【ジュネーヴ五日発AP＝共同】ジュネーヴの西欧外交筋が五日語ったところによれば、米英仏三国外相はモロトフ・ソ連外相から非公式かつ間接的に『四大国、アラブ諸国およびイスラエルの間で早急に国際会議を開くことが中東の緊張緩和のための最善の方策であり、ソ連はこのような会議に参加の用意がある』旨の示唆をうけたと伝えられる。

安保理、十日以内に招集か
中東紛争検討

【ニューヨーク五日発UP＝共同】ニューヨークの国連消息筋は五日『国連安全保障理事会は来週中もしくは十日以内にエジプト、イスラエル国境紛争を検討するため招集されることになろう』と述べた。

家庭婦人の内職
きれいなマクラメ編
手の出ぬ人造真珠造り

家庭婦人の内職も年々変って最近では人造真珠つくりがはやっているが、資本（機械購入費）が、二万三千円もするので一般の主婦達にはちょっと手が届かない。そこで簡単にできる内職の種類、工賃などを都商工指導所できいてみた。

○…古くからあるものに雑巾つくり、袋貼りがある。雑巾作りは縦約二十三㌢、横約三十㌢のボロ布を三枚重ねてミシンをかける。一時間十枚位でき、工賃は一枚二―二円五十銭、手縫は三円位が相場、ボロ布一貫匁二十五円位で五十枚前後とれ、直接販売なら一枚七―八円に売れる。販路は学校、官公庁、工場など。また袋貼りはパラフィン紙で一枚八―十銭一日千五百枚ぐらい。その他広告マッチのレッテルはりがある。面で一枚六、七銭、一日千五百個位、両面貼りだと十三銭で千個位。

○…若い婦人向きでキレイな仕事ではマクラメ編、マスコットつくりなどがある。マクラメ編は紙の紐やビニール紐で買物カゴやハンドバッグに編んだり、アクセサリーを作る。工賃はカゴで一個六十円前後、ハンドバッグ百五十円位技術の習得は二―三日。

○…マスコットつくりはタオルなどで犬、熊、兎などのマスコット玩具をつくるのだが、工賃は一つ五―十円位、造花は紙花、布花を針金にノリでつける仕事、十本三十円位、一日三千本―五千本はできる。その他、安全カミソリ、ツマヨウジなどの包装、おもちゃの紐つけ、雑誌の付録合せなどもある。

内外抄

三党が原子力四法案を共同提案する。飛び切りのキワ物にはアニ飛びつかざるべけんや。

◇

『首相と総裁の両建で』と今度は自由側で捻り出した知恵。暫し鳩山首相を祭っておこうとね。

◇

砂川町の測量、今明二日間休業、労組も警察も引き下れとの社会党の申入れはまず上分別。

◇

四国外相会議中に文字どおり火花を散らす中東、ダンナ衆のいうこと聞いてか、聞かずにか。

ないがい川柳
吉田桂司選

【賞】風呂敷の思案へ寒い上野の灯　江東 宮内 塔郎

ハイキング百舌鳥の高音に軽い足　新宿 斎藤 耕月

街頭のテレビへ飯を急がせる　三鷹 蛙 郎

青春無宿 (480)
大林清 作　下高原健二 画

転落の道（七）

次郎は何ともいわずに、光代の次の言葉を待った。

『今、アパートへお帰りになってはいけません、悪い人たちがあなたを待ち伏せています』

光代の顔には必死の色が流れた。

『誰が僕を待っています』

『銀座のあの不良たちです』

ブルドッグの六とか赤目の西とかいう名を口にするのさえ、光代は忌まわしかった。

『ああ、あの連中ですか』

次郎は何だというような笑顔になった。命のやりとりを手軽にやってのけるヴァルマン一味にくらべれば、愚連隊の暴力などは子供の喧嘩にも等しい甘いものだった。

『大渕という人が、あの人たちにあなたをつかまえるようにっていったらしいんです』

次郎が問題にしないのを、光代はもどかしがった。

『わかります。大渕は今、僕のいるアパートの地所を、詐欺同然の手段で、前の地主から手に入れた男で、僕がアパートにいては邪魔なんです。たぶん愚連隊を手先に使って、僕に嫌がらせをしようっていうんでしょう』

『あなたのお仕事先に手をまわして、お仕事がうまくいかないようにするともいっていました』

『なるほど、それは新手だ』

次郎は一向に驚かない。二人はもう松坂屋の角まで来ていたが、そのまま銀六アパートへ行く方の道へまがろうとするのだ。

『こっちへいらしっちゃァいけません、アパートへお帰りにならないで』

光代は思わず次郎の前を遮ろうとした。

『大丈夫ですよ、こんな昼間、奴等に何が出来るものですか』

『いいえ、おやめになって』

光代はすれちがう通行人が、不審の眼で見るのもかまわず、次郎の胸にすがりついた。次郎もさすがに足を進めかね、

『いいですよ、じゃァ……』

と、四丁目の方へあるきだした。

光代は胸を撫で下ろしたが、自分から離れれば次郎がすぐまたアパートへ足を向けそうな気がし、このまま別れられなくなった。

『菅野という人の問題はケリがついたんですか』

しばらくだまってあるいてから、次郎がふときいた。

『ええ、一と晩警察へ泊められましたけど、もうよろしいんです』

『そりゃァよかった。僕はあなたが無関係だと信じていましたよ』

次郎は明るくそういったものの、光代が菅野の旅館にいあわせたことについては、まだ何かオリのようなものが、心の片隅に残っているのをどうすることも出来なかった。だが、光代と何でもない[illegible]しいと、すぐ思いなおした。そんなことを詮索するの[illegible]ることなく済めばいいのだ[illegible]

光代には、その点を突っこまれるのを怖れると同時に、突っこまれないことに不満を感じる矛盾した気持があった。

『昨夜はアパートへお帰りにならなかったんですの？』

光代は何故かそれをきかずにはいられなかった。

自粛と女給の前借あれこれ

"街の方が稼げるワ"

『宝の持ち腐れヨ』逃げ出す美人女給

去る九月から始った警視庁の赤線区域取締りに業者は自粛営業を行っているが、さらに十月七日、最高裁から『人身売買にからむ前借金は無効である』という新判例が下って、業者は泣き面にハチの有様。だが、これについて東京弁護士会の牧野弁護士も『すべて無効と即断は出来ない、その内容によって異る』といっている。赤線女給の前借金にはいろいろのケースがあるようだ。そこで新宿特飲街から前借金のいろいろ、自粛営業その後の波紋などについて探ってみた。

業者の数百軒に、千人ほどいた女給さんも最近七百人に減ってしまった。(組合調べ)『特に美人がやめてゆくので大困りです』とある業者が嘆いている。これは去る九月から始まった警視庁の赤線取締り強化で、女給さんが店先で自由に客を呼べなくなった為、顔が売物の美人女給も、客のつきは不美人と同じ。そこで美人派は『これでは宝の持ち腐れだワ』と飛び出して、武器の顔を自由に見せられる付近の街娼になってしまったのだという。(組合G氏談)

そこで特飲街を回ってみると、宵の口は相変らず店先に女給さんが派手な姿を現して『ねえ、お兄さん』と黄色い声で客を呼んでいたが、盛りの十時過ぎにはさきほどまでの嬌声もピタリとやんでしまった。自粛営業を申合せた組合では毎夜十時過ぎ、組合員十人をパトロールさせて派手な客引きを取り締っているからだという。付近のおでん屋台でおでんを食べながら男と話をしていた女給さんが『客引きだ』と組合パトロールにお目玉を食ったという話もある。こんな調子で稼ぎ頭の美人女給はいなくなる、といって自粛しなければ取締り当局の目がうるさいというわけで、いまのところ業者も痛しかゆしというところ。

ルポ その後の新宿赤線

自粛営業で灯の消えた新宿特飲街

約一割はお茶っ引き

近ごろの新宿は閑散で、約一割はお茶を引くというが、なかには一夜に一万円もかせぐ女給さんもいる。かせぎ高は業者と女給の折半となっているから、一夜で五千円も懐に入るのだが、彼女達の前借金は一向に減らない。かせいだ金は湯水のように使ってしまうか別に預金をしていながら小遣いは『ママさんちょっと貸して』と借りにくる女給さんがいるためらしい。『貸さなければプイと他所の店へ行ってしまうし、これが女給気質でしょうか』とある業者はいっている。

また ある業者は『金のために大切な身体を売りながら金にはだらしのないのが女給さんです』といっているが、その例を示すような話がある。

T子(三)は子持ちだが気立てがいいので、客の受けもよかった。T子を信用した客がいて、T子のところに『預ってくれ』とせっせと金を運んでは貯金をさせ七十万円もたまった。この貯金帳を見たのが他の客のAで、Aは数回通ったあげく、首尾よくT子を甘言でつって世帯を持ち、一ヵ月半でT子の金七十万円を使い果してしまったという。だまされたT子は新宿にももどれず、行方をくらませてしまった。

増…前借詐欺　減…女給志願

近ごろ前借金詐欺も増えてきたようだ。先日吉原から逃げてきたという二十二、三才の女が二人、某店を訪れた。前借金を清算するのだから三十万円貸してくれという。事情をきくとA子が十八万円で、B子が十二万円。これは危いと業者の方で追い返したが、こんなのは大抵前借金詐欺だという。九月から警視庁のお達しで『女給募集』の貼紙を出せなくなったため、女給志願者はぐっと減ってきた。新入の志願者は世帯くずれした年増が多く、たまに若い娘がくれば海千山千の前借詐欺。『それでつい、いまいる女給のいうなりに前借金を渡すということになりまして……』と業者は一様に複雑な表情である。

ヒモに食われる前借

K大生をもつM子の場合

七百人の女給さんのうち九割までが前借持ち。といっても親兄弟を養うためというような、生きるための前借金は少く、たった十人位い。大半はヒモ(情夫)につぎ込んだり、浪費からくる前借金だという。

M子(三)は一週間ほど前、前借金をためて吉原特飲街から逃げてきた女給さんだが、M子にはK大生のヒモがついていた。勤めてから二日目に『ママ、五千円貸して頂戴』と前借金を申込んできた。『お友達が困っているから洋服を買ってあげるの』というのが理由だった。そのお友達というのがK大生で、M子は前借金五千円をもらうと男の欲しがっていたマンボズボンを買いに銀座へ出た。ところがマンボズボンを見ているうちに上着も欲しいということになりとうとう一万五千円の買物をさせられてしまったという。こんな調子でM子はK大生につぎ込むため吉原でも十万円の前借が出来ていたという。

こんな例はまだほかに沢山ある。そのため現在業者間では『学生に気をつけろ』といい交わされているが、これもヒモ族は学生が圧倒的に多いからで、田舎出の女給さん達にとって大学生は特別な魅力があるらしい。(業者談)

また学生間でも『特飲女を情婦に持てば卒業するまで小遣いには不自由しないよ』という言葉が流行っているという。

どんどん増える預金

前借金の最高は二十万円で、一、二万円はざらだというが、組合では二年前から厚生資金として一日百円の預金をさせている。預金加入者は約五百人で、二年間続けた女給さんは百五十人もいる。これだけでも七万円の預金額になる。このほか個人的な預金を五十万円も増加している女給さんは十人位いはいるという。こうなると前借はあっても女給さんは金持ちということになる。(組合調べ)

コンクリート美女

下から仰いで悦に入る

○…"持てる国"アメリカを象徴するものは二つある。東の自由の女神像、西のゴールデン・ゲイト(金門橋)―ニューヨークはマンハッタン島の南端にそびえる自由の女神は、大西洋の塩っぱい風に吹きさらされて、ここ百余年、戦争や思想の歴史を雲の上からながめてきた。いまは平和だ。その表情も自由そのものを取りもどしている。だから自由の名のもとにひざまずく見物人の多いこと。三十分※ごとに渡船が出る。いつも満員である。やはりアベックが多いというのも、自由という名の然らしむるところでアリマスか。

○…女神はコンクリート造りでありますよ。いくら"持てる国"でも、こいつを鉄か銅で作ったら大した物入りだったに違いない。ヤンキーの先祖は案外計算がコマカかったことを証明する。コンクリートだからハダがザラッぽい。ミス・コンテストには出場不向きであるが、顔立ちはよろしい。美男でおわす長谷の大仏と縁組ませたいようなもの。ところで、女神島に上陸すると、この顔が全然拝めない。みえるのはスカートの下ばかり。女神を下から仰いで紳士が悦に入るのも自由の国なればこそですゾ。

○…このスカートの下からエレベーターで昇る。女神のオッパイあたりで停って、そのあとは頂上まで千幾つかの階段をエッチラと脚の運動を余儀なくされる。自動車に乗りつけたアチラ人種は、大ていへたばらざるを得ない。頂上まで登り切るのは地方からのお上りさんだけ。だから、アチラでも田舎見物人のことを『お上りさん』とよぶ…かどうか。へたばり組は女神のスカートの下あたりでウロチョロして、しきりに"暗中摸索"をたのしむ。とくに、アベック組はこのあたりでしっぽりぬれるとよろしいようだ。そのお授けたるやさぞかしハッピーにして霊験アラタカなものがあるらしい。以上序説。さて"自由の女神の裾の下"にいかなることが展開するか、次号のお楽しみ…。

"自由の女神"の裾の下　❶…女神島

【カット写真はスソの下からのぞいた"自由の女神" 上渡船でワンサと押しかける見物客＝富田英三氏撮影】

モダン歳人記

伊賀越の仇討

寛永十一年十一月七日、伊賀の上野の城下で荒木又右衛門が、渡辺数馬の助太刀をして河合又五郎を討って本懐をとげさせた。世にこれを三大仇討の一つといっている。

又右衛門は伊賀荒木村に生れ、柳生十兵衛について剣術を学んだ。数馬は彼の甥で又五郎はその友人だったというが、講談では父の友人になっている。この仇討の後で彼は鳥取藩の池田家に仕官した。

この物語は近松半二の『伊賀越道中双六』となり、又右衛門は唐木政右衛門、数馬は志津馬、又五郎は股五郎となって、志津馬と沼津平作の娘お米のロマンスが織りまぜてある。このほか『伊賀越乗掛合羽』『柳生荒木鶯捧書』等というのもある。又右衛門と数馬は伯父甥の間柄というが、男色関係だという説もある。こういうことは当時は珍しくなかったことと芝居の志津馬が二枚目役だからそんなこともいわれたのだろう。

三十七人斬りというのも、江戸時代の英雄崇拝の対象となるにすることだ。舞台上のタテ役と二枚目の美しさ、勇しさが、男性ファンにとって魅力となったことはうなずけることだ。(鮮

風流世界譚 …(アメリカ)…

メリー嬢はきょうもロスアンゼルスの街角に車を止めて客を待ちました。といっても彼女はタクシーの運転手ではありません。いま流行りの"ピックアップガール"といって、車の中に客を引張り込む夜の姫君です。そこに通りかかったのが中年の日本紳士、彼こそは売春禁止法案で活躍した日本の代議士で、海外の売春状況視察という名目で渡米してきたものです。『ハロー』と微笑みかけるメリー嬢の艶姿にさすがの石部堅吉もついフラフラ。『百聞は一見に如かず、OK』ということになりました。やがて車は公園の暗がりでピタリと止りました。

ところが運悪く通りかかったのがお巡りさん。『怪しげな』と近づいたとたん、車の中から片言の英語がどなりました。『俺は日本の代議士だ、舐めるな』するとひょっこりハンドルの下から、顔をあげたメリー嬢がけげんな顔で『どうして?』

あすの運勢　高島象山

=十一月七日=

▲一月生―物事に進めば災いあり退けば不利なり保守中庸に無事也
▲二月生―何事も信念を以て素志の貫徹に努力すれば予想以上効有
▲三月生―連日不安の気運漂うて不満ありしも今日は晴やかに至る
▲四月生―多角的に流れ自己を忘れ業を疎んじて失望損失を求める
▲五月生―何事も順調にして利達栄昌あり改革異動は一層幸福多し
▲六月生―辛苦を去り困難を脱し安心立命あるなり保守的によろし
▲七月生―気運低調にして思いに反し物事齟齬し易いから注意せよ
▲八月生―好機到来し予想以上の利達あり遠方より吉報をうるべし
▲九月生―物事平易に進展し稼業繁昌あるなり他意なく励めばよし
▲十月生―他動的の事に深か入りすると身を誤る慎重に進退すべし
▲十一月生―大事はよろしからず小事は望み叶うて有利なり旅行吉
▲十二月生―自然の成り行きに任せ心静かに活動すれば安全に至る

漫画展

◇投稿歓迎◇発表は日曜(本欄)と木曜(三面)とし、優秀作には特選の制を設け、入選十回または特選三回パスの方には『特別会員』として、随時『課題』などで活躍していただくことになりました▽なお特選には特賞、入選作には賞金を贈ります。

文化勲章受賞者祝賀会　『お近づきに一つ』　秋元幸茂(入選四回)

"七年目"『あんたッ、どう、魅力まだあるかしら』　江沢ユーシロー(入選二回)

初心者　織井いずる(入選四回)

マジックハンド時代『だんな一つお酌しましょう』　さかま四郎(入選二回)

鳥うち　西山逸郎(入選二回)

東海毒婦伝　青とかげ (121)

野沢純　土端一美画

箱根馬子唄(二)

『こう、娘さん――』

雲助の一人が、にやりと笑って近づいて来た。

『そうあせらなくてもいいてこと。上りは五里でも下りは三里だ。まだ陽は高え。日の暮までには三島まで、送り届けるから安心しねえな』

そういう目つきにふと、けものの色が走っていた。淫らな、獣欲の目いろである。カタカナで書いたほどの露骨さだった。

おりうは、あわてて逃げようとした。

『どっこい――』

行くてに一人が両腕くんで立ちふさがっていた。

あいにくと、あたりは途絶えて人影もない。

聞えて来るのは、ヒヨかカケスか、それともツグミのたぐいか、ピイチョコピイチョコピイ!と冴えて鳴く、小鳥の声ばかりである。

おりうの胸は、はげしい動悸を打っていた。

(誰か来てえ!)

と心の中で叫んでいた。

その怖えた姿に向って、雲助はじわりじわりと迫りながら、

『こう娘さん――何も手荒なまねをしようてえんじゃねえから安心しな。街道の、もぐりの雲助に見込まれたのが、お前さんの運の黒さというものよ。こちとらにとっちゃァ女菩薩さまの天くだりだが』

『お金なら、いくらでもあげます。みんなあげます!』

必死に答えるおりうの視野に、雲助の顔がにやりと笑って、ゆっくり左右に振られていた。

『金はいらねえ』

『え……?』

『金はいらねえ。その代り、ほしいものがあるてことよ』

『……?』

『わからねえかね? お前さんのその肌だ。今朝がた小田原口で、お前さんの姿をチラと見かけた時から、そう思っていたんだ。どうで男と生れたからには、一度でいいから、こんな娘の玉肌を、抱いてみてえと思ったまでよ。駕籠賃なんざいらしゃァしねえ。ただで三島へ送り届けてやるからその代り、わらい奴に見込まれたと思って、ここは黙っておとなしく、成仏してくんねえ』

そこまで聞けば、たくさんだ。おりうは矢庭に隙間を縫って、踵返しに逃げ出した。

草藪道の、草を蹴散らしながら、夢中で走った。街道から、だんだん奥へ遠ざかった。

草間の花を踏みくだいた。百合の香がはげしくあたりに放った。どっどと胸が鳴っていた。

いいかげん走ったと思う目の前に、雲助が黙ってぬっと、立ちはだかっているではないか。

道はせんこく承知の上で、先回りをしていたのである。なまじ奥へと逃げ込んで、却って相手の罠(わな)にはまったかっこうだ。

踵を返すと、後ろは断崖。前はけだもの。絶体絶命の窮地にあって、

『早瀬さまァ!』

おりうは必死に、いない人の名を呼び求めた。

二度目の叫びをあげようとした時は、ぐいと抱かれて、口をしっかりふさがれていた。

『じたばた騒ぐじゃァねえてこと。いい子はおとなしくするもんだ。人里離れた山中で、人を呼んだとて誰ァれも来やァしねえ。あきらめて往生しねえ』

あばれるおりうを軽々と、両の腕に抱きあげながら、

『おい相棒――約束通り、俺が先陣をうけたまわるぜ』

チラリと下卑なうす笑い。片目をつぶって見せながら、すぐ目の先の裏街道――朽ちかけた庚申堂の、狐格子を足で蹴開けて無造作にそのまま、中へと消えてゆく……。

ピイチョコピイチョコピイ!

小鳥は無心にさえずっている。

鉢巻姿で畑手入れ

砂川休戦 息ぬきの日曜日

【砂川発】六日の砂川は朝もやのなかに静かに明けた。昨日まで町を埋めた応援の組合員の姿はどこにも見えず五日市街道も急に道幅が広くなったようだ。しかしこの朝も午前七時半街道に鳴りわたる半鐘を合図に地元の人達は五人十人とスクラムを組んで阿豆佐味天神に集った。旗やのぼりを手にした地元民百五十名を前に宮岡行動隊副隊長から前夜の経過を報告、六、七両日は測量を中止するとの急変で前日来からはりつめていた一同の顔もほっとした表情、青木行動隊長が『杭は打たれたが予定地内の九割をしめる反対同盟の土地を守り来年の麦を守らねば負けてしまう』と戦いの決意を語ったのち〝決死〟のはちまきをしめた農民は踏み荒されたさつま芋畑の手入れや遅れている麦まきの支度にかかった。【写真は畑手入れする砂川町民】

三万円の大熊手も あさって『一のトリ』

○…明後八日は一の酉、今年は二十日の二の酉しかないので熊手屋さんは売らんかなと大馬力―妙なもので不景気になるとこうした縁起物は逆に飛ぶように売れる。『既に相当な数が出ましたよ…』と熊手つくりのおじさんはホクホク顔―。

○…こうしたものは値段があってないようなもの、時には一万五千円位の大熊手を二万円から三万円と吹っかけても景気のいい料理屋さんなどお店の旦那や奥さんは軽く買っていくとのこと。

○…『もっともそんな儲け口はめったになく、やっぱり一番売れるのは五十円、百円といった小熊手ですよ…』というのであった。【写真は日暮里の熊手屋さん】

新橋のバタ屋殺し捕わる

丸ノ内署では五日夜住所不定無職〝覆面の男〟こと強窃盗前科二犯高島大輔(二七)を殺人容疑で検挙した。調べではさる二日午前零時半ごろ千代田区内幸町二の七第一ホテル前でバタ屋田口正夫さん(三〇)と女のことからけんか、田口さんを殺害、仲裁に入った同バタ屋愛田義次さん(三二)に瀕死の重傷を負わせて逃走していたもの。高島は拓大中退のインテリだが身を持ち崩してヒロポン売り、リンタク屋などをしていた。身を隠すためか、絶えず頬被ぶりをとらないところから〝覆面の男〟と仇名され、同バタ屋部落の住人たちも同人の素顔を知らなかった。二十四年一月八日丸ノ内署に強盗傷害で検挙され昨年八月名古屋刑務所を出所、同部落を根城に借金の取立てなどをして生活していた。

別れ話から凶行

色と欲、搾っては売飛ばす常習者 愛人爆殺未遂 犯人が自殺

【下田発】〝愛人爆殺未遂事件〟の有力容疑者として下田署にさる十月二十九日検挙された静岡県賀茂郡稲取町竹細工職前科一犯鈴木昭三(三七)は、逮捕直後青酸カリ自殺を図り下田町栗田病院に収容され手当をうけていたが、六日午前零時五十五分死亡した。鈴木は金のある女とみるとたらし込み、金を巻上げ特飲店に売飛ばすといわれ、被害者の鈴木ウメさん(三四)との関係も色と金との二道をかけたもので、最近鈴木さんがそれに感づき別れ話しを持ち出したところ凶行に及んだもの。

味の素に硝酸 毒殺を計画か、ネコが悶死

【名寄発】調味料〝味の素〟になにものかが硝酸ストリキニーネを混入毒殺を企てたとみられる事件が北海道上川郡名寄町に起り、道警旭川署は殺人未遂事件として五日捜査を開始した。十月二十九日午後五時半ごろ、名寄町西三条南四丁目無職岩原君江さん(四三)が昼飯のうどんに味の素(五十グラムカン入り)を振りかけ食べようとしたが、にがいので不審に思い食べるのをやめて飼ネコに与えたところ、たちまち苦しみ出し三時間後に死んだので翌三十日現品を名寄保健所に届けた。同所で反応試験の結果、毒薬硝酸ストリキニーネが混入されていたことがわかり、事態を重視精密な化学検査を道衛生研究所に依頼するとともに、この味の素の出所について調査の結果、本年一月ごろ川崎工場で製産され、売った店は名寄町西三条南三丁目雑貨商岩城彰治さん(六一)で、岩原さんは二十三日買求め二十九日使用する時はじめて封を切ったといっているが、同署では岩原さんの思い違いで前に封を切ってあったところへ、なにものかが硝酸ストリキニーネを混入殺人を企てたものと推定捜査している。

ゼイ竹洩れの〝盗癖〟

女手相観、惚れた亭主に裏切られシュン

こぼれ話

○…銀座街頭に立つ女の占師山内のぶさん(五七)=仮名=は一年ほど前鹿児島県から上京し就職先を探していた石沼三郎(三二)=仮名=の手相をみて『あらこの青年は私の残り少い人生のよりよき伴侶だワ』と女手相観が客の手相にぞっこん惚れ込み、浅草は山谷のドヤに連れこみ、二十五ちがいのツバメ的彼氏と夫婦生活がはじまった。そしてチャッくと意気投合、半年後には正式結婚の届をだし立派な夫婦善哉ぶりー。

○…彼女の収入は夜八時から十一時までだが、都心銀座で店を張るだけあって月に最低三万円の収入に、若きハズ氏は夫という名のツバメ的存在も悪くはないと、一日中部屋で寝転んだり、時にオールド奥さんと連れ立って映画を観たり、カストリ雑誌に読みふけるというマコトに結構なご身分。このまま続けば人生は波たたず楽しく平和だったが、石沼には大酒をのむとつい人の物へ手を出すという悪い癖があり、十日ほど前の夜、例によって酒に酔い浅草で自転車を失敬し、二、三日何食わぬ顔で乗り回していたが、数日前上野署稲荷町交番前で無鑑札をとがめられたことから窃盗がばれ留置場入りと相成った。そこで手相観のオクサン歎いて曰く『私の易は絶対自分でも自信を持っていたが、可愛い夫の盗癖だけはゼイチクもれ？した』とぐんにゃりしおれて淋しそうだった。

〃〃〃〃〃〃〃 銀座の事件は鬼門 捜査陣ショッパイ顔

○…銀座で起る事件は、最近どうしたわけか、不思議に犯人が検挙されない。現在未解決の凶悪事件としては殺人一、怪焼死一、強盗三件になっている。殺人事件は、いうまでもなく雑貨商建部友七さん殺し(三月五日)怪焼死事件(十月十六日)は千万長者の老婆焼死、強盗事件は料亭柳月(五月十一日)料亭不動(一月二十三日)喫茶ハリウッド(九月二十七日)の三件で、何れも三万円前後強奪されている。たまりかねた銀座の防犯協会が『いまや銀座は恐怖のチマタと化した。警察はいったい何をしているか！』といきまいているが、一方警察側にいわせれば『盛り場の事件はむずかしい。それに土一升金一升の銀座人種はなかなか捜査に協力してくれなくて……』とこぼしている。面白いことには銀座の事件は、六丁目から八丁目にかけて多く、ここは警察から見ると、方位は鬼門に入るとかー『全く銀座の事件は鬼門ですワ……』と、未解決事件を背負い込んだ係官たち、ショッパイ顔で警戒に当っている。

ケンカ両成敗 窃盗、売春で仲よくご用

○…肌寒い二日夜八時ごろ、西新井署に夏物ワンピース姿に身をふるわせた若い女が『同宿の者が私の財布から二千円抜き取りました』とかけ込んできた。事情を聞いてみると、この女は住所不定無職山田とみ(二七)という姫君で、今年の夏まで〝色白おとみ〟と呼ばれ、立川フィンカムのオンリーだった。ところが実りの秋にボテ腹を抱えた彼女は、ご用済とばかり袖にされ、五ヵ月の身重をかかえて商売も出来ず、堕胎して一稼ぎと決心。

○…さる一日夜浅草山谷を歩いていると酒に酔い千鳥足でいい機嫌の足立区梅田町九五四大工原良平(三二)と話があい、二千円の約束でさかさくらげ行となったが旅館の前にくると原は『俺の家へ行こう、旅館代はタダだ』と足立区の男の家までテクって二時間余、ところが翌朝原は渡した二千円がおしくなり、彼女がWCに立った際にハンドバッグをあけて二千円とほかに多少の残金を盗んでシラヌが仏をきめこんだ。怒った彼女は西新井署にかけ込み事情を訴えたので、原を窃盗容疑、山田は売春で両成敗となり、仲よく留置場へで幕。」

乗客四名が重軽傷

ルノー、トラックと衝突

六日朝八時二十二分ごろ杉並区大宮前二の七〇九先五日市街道十字路で同区成宗方面から吉祥寺方面に走ってきたルノー=千代田区神田三崎町二の三八帝都自動車森川松寿運転手(三三)=が水道道路から荻窪方面に走ってきた杉並区天沼一の一四一砂利商安藤商店所有トラック=安藤栄運転手(二七)=と側面衝突、このためルノーは約九メートルスリップし同十字路の角同番地タバコ雑貨商武井直吉さん方店先に飛び込み大破して停車した。この事故で吉祥寺のお寺に行く途中ルノーに乗っていた杉並区東田町一の二二無職田中みと子さん(五三)同町一の二七石原そよさん(五五)同町一の五六古波蔵淑子さん(五二)同町一の七後藤なおさん(四八)の四人は顔面、後頭部、腕などに全治二ヵ月―二週間の重軽傷を負った。ルノーの森川運転手はケガはなかったが高井戸署で業務上過失傷害容疑で調べている。原因は同運転手の一時停止違反かららしい。

二名が死傷 オート三輪奇禍

五日夜十一時半ごろ渋谷区代々木富ケ谷一四五三先でオート三輪を運転してきた中野区本郷通り二の一五清涼飲料水業雨宮利夫さん方運転手吉原年昭さん(三三)はあやまって道路工事中の巾三メートル長さ一メートルの穴にはまり、さらにはね返って電柱に衝突、車は大破、吉原運転手と助手中野区河島町六橋本忠弘さん(三三)は頭蓋底骨骨折でそれぞれ井上病院に収容されたが橋本さんは六日朝六時三十分ごろ死亡した。吉原運転手は瀕死の重傷。代々木署の調べでは同工事現場は危険信号の赤ランプはないがバリケードがあり、吉原運転手の前方不注意から。

中野で風呂屋焼く

六日午前三時五分ごろ、中野区本町通り六の二六『昭和湯』=経営者近藤富太郎さん(六九)=の北側煙突付近から出火、同家木造二階建六十坪と、隣りの会社員楡町雄之助さん(五〇)方の二階だけ約十坪を全半焼した。中野署で原因調査中なおこの火事で中野消防署神津登消防士は顔に火傷を負った。

駒込で紙袋工場

六日午前六時十五分ごろ、文京区駒込林町一一四紙袋製造業松内眞治さん(三〇)方から出火、同家木造二階建工場兼住宅二十三坪を全焼同町一二〇会社員中山政男さん(四七)方木造平屋住宅三坪を半焼して六時半ごろ鎮火した。駒込署の調べでは松田さん方で昨夜残業しその残り火の不始末かららしい。

中山競馬最終日成績(重馬場良)

◇第一ア(千)❶ベンケイ(古山)1分3秒1❷ワンライト❸ミスステーツ(単)490円(複)130円120円200円(連)❺―❻1230円

◇第二ア(千百)❶アカイシ(勝尾)1分10秒1❷ギンオウ❸サチオー(単)360円(複)130円180円120円(連)❸―❻980円

◇第三サ(二千五十)❶ブッシユオーキッド(相川)2分15秒0❷ハチトモ❸インデアンオー(単)1030円(複)220円110円(連)❶―❸2280円(重)❻―❺―❶4563円

◇第四サ(千八百)❶タカノハナ(渡辺正)1分53秒2❷ビーム❸ミスショウワ(単)210円(複)140円270円(連)❻―❹1150円

花月園競輪二日目成績

◇第一B(千二百)❶栗勝1分42秒1❷鈴木実❸長坂栄(単)特70円(複)570円170円無投票(連)❻―❶10580円

◇第二B(千二百)❶近藤重1分38秒9❷神崎富❸藤井資(単)180円(複)130円150円850円(連)❻―❶710円

あすのスポーツ △五大学アイス・ホッケー、明対法、立対中(アイス・パレス)△三大学リーグ日対東(アイズ・パレス)△レスリング 全日本学生王座(六時、青山)△陸上 関東百貨店対抗(神宮)△射撃 日比谷ライフル競技(九時、国分寺警校)▽競馬浦和

内野千円の高値

ダフ屋はえびす顔 押すな〱の早慶二回戦

六大学野球秋のリーグ戦をしめくくる伝統の早慶二回戦は六日神宮球場で行われた。この日も前日に引続いての快晴無風。それに日曜日という好条件がかさなって一回戦をはるかにしのぐ盛況、早稲田先勝のあとをうけた一戦だが『この機に乗じて一気に勝たそう』とする早稲田ファン『なんとかして雪辱してもらおう』とする慶応ファンは午前九時には徹夜組四百名を含めて約一万(四谷署調べ)三百五十枚の当日売り内野券などは午前二時までにあらわれた観客で札止め、一万枚の外野券も午前十時でたちまち売切れてしまった。この人気にほくほくなのはダフ屋『内野は千円、外野は六、七百円にはいくだろう』と意気ごんでいた。

一方球場内では両校ブラスバンドのにぎやかな吹奏楽と応援団の声援、ウォーミングアップで早くも興奮の渦巻き、神宮の森の静けさなど吹っとんだ。十一時すぎえび茶色一色に染められた一塁早稲田側スタンドのかん声に迎えられて早稲田チームが登場、続いて慶応ナインが青赤青三色に彩られた慶応スタンドの拍手をうけて姿をあらわしフリーバッティングを開始、満員の球場はワセダかケイオーか、いきづまるふんい気のうちに午後一時真田球審のプレイ・ボールの宣言で試合は雪辱を期す慶応の先攻でスタートをきった。

ワセダ優勝よ！と絶叫する女性応援団㊤と㊦は日曜日でスタンドに溢れるファン

別所温泉旅館に強盗 東京の客襲う

【長野発】六日午前零時十五分ごろ長野県小県郡別所温泉花屋ホテルに五日から泊っていた東京都世田谷区成城町洋裁業弘重もみ子さん(六三)の客室に賊が侵入。ピストル様のものを突きつけ現金三千五百余円を奪い逃走した。ところがたまたま見回り中の同旅館守衛滝沢良夫さん(四八)が発見、追跡して格闘となったが、約三メートルの土堤下に転落したさい賊は滝沢さんを振りきって逃走した。届出により上田署で捜索した結果、同九時ごろ小県郡東塩久田村地先をうろついている男を容疑者として逮捕。

池上線に飛込自殺

五日午後十時四十五分ごろ品川区中延一の三四二先で東急池上線蒲田発五反田行電車=能勢健一運転士(三〇)=に中野区江古田町一の一五四五そば屋高崎錦一さん(四〇)方の店員角張慶一君(一八)が飛び込み自殺した。

ミナト・ヨコハマ Yライン ⑫横浜駅付近

文 北林透馬 え 森比呂志

市の中心部にそっぽ 奇妙奇天烈、シウマイの街

獅子文六センセイが『やっさもっさ』にシウマイ娘を登場させたから、というわけでもあるまいが、横浜駅のシウマイという奴、すっかり人気ものになってしまって、駅のプラットフォームでの売上げが一日に四十五万円とか五十万円とかいうんだから大したもんだ。これが全部ゲンキンで、なかには金だけ渡してシナモノ受取らんうちに汽車が出ちまうというんだって、絶対にナイことはないでしょうからな。

その勢いで、駅前にシウマイ・ビルを建てた。なるほどシウマイ形の建物で、エレベーターまでシウマイ形の細長い円形である。

そのヘンに彎曲した売店には彎曲したカウンターに、国籍のほどはハッキリわからんが、とにかく素晴しい中国風美人がすまして立っとる。

『シウマイ売らしとくのはモッタイナイ美人ですな』

と森画伯がスケッチしようとしたら、とたんにニッコリ笑った。日本語もわかるらしい。

シウマイ型エレベーターで屋上へあがると、いろんなものが見える。(アタリマエですが)ずっと遠くのほうに港も見えるが、すぐ目の前に横浜駅が見える。

横浜駅というのは、まことにヘンな駅である。ヨコハマ・セントラルとネオン・サインが出とるが、駅は横浜市の中心部には顔をそむけて、全くソッポを向いとる。

地方から見物に来る観光客が、おみやげものを買うのに困るとボヤいとったが、駅前には薄汚れた新港ビルが一つと警察の建物が建っているきり。その裏側は海で、駅はその方を睨んでいるのである。

『横浜駅ッてえのは降りたくない駅ですな』

この横浜駅を何とかしなくちゃいかん、というんで、最近は裏側のほうへ民衆駅とかいう奴を作ろう、という計画が持上った。裏側というのは西側だから、東京駅とは反対だが、東京駅にならってデパートをおったてようというのである。

もともとこの駅には東横、京浜、相模鉄道が乗入れている。その相模鉄道が西口に地所を持っているので、こんなことを考え出したわけなんだが、この西口だって市の中心にはソッポむけてるし、交通も合理的なツナガリはないから、あんまり大した発展は望めそうもない、と商売人はチャンと知ってるんだろう。三越が出るの高島屋が出るのと噂さばかりで、どこも腰をあげないらしいし、映画館も建てなきゃいかんと、その方にも大分働きかけたらしいが、これも蹴られたらしく、今のところは、いわゆる思惑屋が、投機のつもりで盛んに権利を買いこんでいる、というのが実情らしい。

しかし、横浜の中心部にはソッポを向けていても、私鉄も国鉄もあるユニオン・ステーションなんだから、沿線のお客さまだけを相手にするつもりなら、デパートの一軒ぐらいなり立たんことはないだろう、と相鉄さんは張りきっとる。

横浜駅のヘンなことはもう一つある。三等待合室だけが日本人に開放されていて、一、二等待合室は日本人お断り。まあ観光客の異人さんも多いことだから、大いに優遇するのも結構だろうが、このほうは新聞もあり、雑誌もあり、暖房もあって、三等待合室の日本人が寒さにブルブルふるえているときでも、そちらのほうはヌクヌクのポカポカ。

異人さんにとって、やっぱりヨコハマは住み好い街に違いないですな。

Iさん 石川進 336

早慶二回戦

ばかっ！砂川町の応援用にオワイを持ってきたんだぞ

続 情炎の千代田城 (291)

岩崎栄 作　寺本忠雄 画

水ぬるむ (三)

衛。これも秋穴、大久保などの命を含み、三河町あたりで薪炭商に化け、やはり白石とその一党をつけ狙っていたが、そのうちに但馬守、加賀守などの使者となり、密書をふところに、甲州街道を急ぐ途中、お静、千代太郎の両人に追われ、さんざ悪戦苦闘のはてについ、密書を投げ出し、いずれ八百定殿のお店に顔を出すこともあろうという置手紙をのこして、逃亡し去った人物だ。

中間郷之助は、本人に怪しまれ、千代太郎と試合をさせられ、肋骨を一本打ち折られて倒れたが、なあに、アバラ骨の一本や二本、まだ何十本も残って居りまさァ、などと、痛いのを我慢して引込んだ男であるが、これもふつつか極楽の鬼みたいな政治家の社会が嫌やになり、三河島だか千住だかで、大根作りの百姓をしている筈だったのが、どうした風の吹き廻しだか――いや、理由はあった。

――夕ぐれどきを田圃の戻り。奥州街道の一里塚で、板橋宿の柳十郎というやくざ一味の十人ばかりに、一人のやくざ風が斬られていた。郷之助百姓がこの一人の方に加勢し、鋤で五、六人をたたき散らし、手負いを自宅に背負い込んで介抱したが『本所のばくち打ちで飯綱の助五郎だ、女房に使いを頼む』と、それだけでこと切れた。その女房の小米が、あとで、独身百姓の郷之助に惚れ込んで夫

うにきまっていると睨んでいる。だから、本人、八百定の一まきは、すぐにあの翌日から手を分けて彼らの行くえを探偵しつつあるのだ。

『おろん船でとは存じて居るが、伊豆にあがったと申すか』

『はい』

『どうしてそれが判ったのじゃ』

日曜サロン　肉類ノイローゼ

岩崎加根子

◇…生 から始まった『森は生きている』二十日間、四十回連続公演のラスト近くに、産経ホールでとうとう倒れてしまったのも、暑さと過労とからでした。先ず血液の中に塩分と酸素が欠乏してアルカローシスっていう状態

が、一日二回で、それもお昼休みが三十分くらいしかなく、出ずっぱりの主役ですから大変でした。私が倒れた十月二日の午後は、医者をしている兄がちょうど見に来てくれていたので、必要な処置が手回しよく運び、

れが北海道(函館)のせいですか、北風が顔の肌をピーッと引き裂くような寒さには案外平気ですし、むしろ気持がいいくらいなんですが、夏の暑さにはほんとに弱るんです。九月半ば

になるんだそうです。それがさらに症状としては、手足から全身が痺れて来て呼吸困難を起し呼吸性テタニーという病気になったのが私の場合なんです。四十回の公演でも、それが四十日なら耐えられたんでしょう

すぐお茶ノ水のT大学付属病院に入院しました。テタニーなんていうのは余りザラにある病気じゃないそうで、ウィンタミンの注射を打つ〝冬眠療法〟というのを受けたのですが、ウィンタミンで冬眠とは、ウィンター

(冬)十ミン(眠)の駄ジャレめいているので、後から思い出すとおかしくなります。

◇…結 局、三、四日と休んで代って貰い、五日の夜と六日のラクは二回とも出演しましたが、以来家では肉攻めに遭っています。それというのもテタニーの方は幸いに〝冬眠〟してくれたのですが、血液がアルカリ性になってしまったアルカローシスだけは、依然として居座りをつづけているので、酸性食品である動物性蛋白質、こと

に肉類がいいというわけなのです。

このところウチ(俳優座)では青山(杉作)先生の心筋梗塞を始めとして、薫(楢田)ちゃんが詩人結節、私が呼吸性テタニーだなどと、珍しい病気にばかりかかっています。そこで先だっても朝の食卓でそんな話をして、兄に『私の病気が一番ハイカラじゃない?〝テタニーは去ったがアルカロージスは残った〟なんて、ちょっとステキな戯曲の題名みたいでしょ』などとふざけていましたら、わきの母から『冗談じゃありません、この前は本当に死ぬんじゃないかって心配をしたのに…』と小言を食いました。母にすればそうかもしれませんが、私は目下肉類ノイローゼになりかけているところなんです。

テレビ うなぎ上りのスポーツ放送料

『一試合で百万円』

プロレス アジア選手権

テレビの花形番組スポーツ放送となると、その独占権をめぐって各局が激しい争奪戦を演じるため、主催者に払われる放送料はウナギのぼりの一方である。特にこんどのプロレス・アジア選手権大会等は一試合百万円となったこのため何事もなく中継放送している様にみえるテレビ放送局は、下がることを知らないスポーツ放送料金に頭を痛め続けている。

最近のスポーツ放送で一局から最高のギャラが支払われたのは日米対抗水上で、ラジオとテレビの両面を独占放送したNHKはこれに五百万円を注ぎこんだ。この水上競技放送は初め水連からNHKに放送してくれと持込まれた話で、その時の要求額は六百万円だった。棚からボタ餅とはこのことでNHKとしては激しい放送権の争奪戦を演ずることなく独占放送できるのだから二つ返事で承諾したものの、六百万円にはさすがにビックリして、やっと五百万円に値切ったといういきさつがある。ところがおさまらないのは民放側で、KRの報道スポーツ課が中心となり水連に抗議し『今後一局だけに相談しないように』と一札をとったが、それにしても五百万円とはひどいものだという声が高く、かりにこの水上放送を民放で独占しても放送料はスポンサーが二つか三つついて分担しなければならなかったろうといわれたものである。

この他相撲が十五日間通して二百万円、プロ野球日本選手権が四十万円、日独陸上競技が二百万円、ヤンキースを迎えての日米親善野球がざっと百万円、さらにアジア選手権を賭けて七日に来日するキング・コングらが東京、大阪、名古屋などで転戦するプロレス中継は一試合一局の放送料百万円といったもので、何れも一試合百万円以上というのが相場になったようだ。

このプロレスは最初、中継放送に対しては関心を示さず、むしろ観客が少くなるという理由で渋い顔をしていたが、いざ放送をしてみると人気はスポーツ界の最高となり、おまけに大金がダマッていても転がり込むしで、このためプロモーターはいつでも試合前日にならぬと放送契約を交わさぬというようになった。

それでも今までのプロレスの放送料は四十万円が最高だったから、こんどの選手権で一躍百万円にあがってしまったわけである。

その理由は来日選手の滞在日数が二週間に限定され、この少い試合数で多くの収入をあげようとしたことと、NHK、KR、NTVの三局が放送権獲得で競り上げたためでもある。おかげでプロレス協会はいまのところ東京、大阪、名古屋など大都市での六試合を中継し、十四日にはNHKとKRが同時に放送する予定だから計七試合、七百万円がとこ転り込むわけ。こうしてスポーツ放送料金がウナギ上りに上ってゆくのに対し各局とも悩んではいるが、これといった解決策も考えられず、時の流れにまかせているといった案配である。

力道対タイガー・ジョキンダーの死闘……この一試合の中継放送料が100万円

新党々歌 『双頭の鷲の下に』を採用する。――保守新党準備会

映画 やぶにらみ

楽しいダンス場面

いつも上天気 =メトロ

▽…三人のGI(ジーン・ケリー、ダン・デイリイ、マイケル・キッド)がニューヨークに帰って来る。変らぬ友情を誓った三人は、日本にもよくあるヤツで、十年後の同じ日にここで会おうといって別れる。さて十年後集まってみると、生活環境がまるで違っているのでシックリしない。なんでこんな奴らと友だちになったかと三人三様にボヤく処が実に面白い。ところが拳闘選手のマネジャーになっているケリーに街のギャングの魔手がせまる。これがキッカケとなって戦友愛をとり戻し、めでたしめでたしというお話なんだが、話そのものは他愛なくてどうでもいいようなもの。やはり見どころは幾つか挿入されたダンス・ナンバーのたのしさだろう。

▽…ラジオのアイデア作家兼演出家のシド・シャリシーが拳闘場に現れて、たくましい男性群をバックに存分に踊りまくるところ、ケリイがローラー・スケート靴でタップを踊るシーン、三人組がドラムかんのフタを片足に履いて踊るところ、ドロレス・グレイの歌にからむアクロバチックな男性舞踊手がからむダイナミックなシーン等々がそれだ。商業テレビを劇中の重要なモチーフに使った点などもなかなか気が利いている。監督はジーン・ケリーとスタンリー・ドネン。(橋)

その一場面、ケリー㊧とシャリシー

新装開場 神田パリス

私のコレクション 30

茶器

北沢彪・堤真佐子

(茶)道とはいたずらに作法にこだわり、形式にとらわれるものではないというのが北沢流?の奥義なのである。だから北沢家に出入りするお弟子さん(芝居の弟子)はアグラをかき片手で菓子をつまんでムシャムシャのガブガブとやって『ゴッソウサンでした』とやるそうである。こんな具合だから抹茶々碗なども安手の焼物でよさそうなものだと考えるのだが、これだけは如何に庶民的な北沢流といえどそうはいかないというのだ。つまり家元?が大変にこの道の権威だからなのである。『だってねーエ、茶碗の箱を包んである風呂敷が一々違うのですもの。それ

(彼)女の旦那、即ち北沢彪は目下京都で中村賀津雄主演の映画に出演しているので彼女もここ当分はお留守を預る良き主婦の身というわけだ。といって満更ら彼女がこの道の門外漢だということではないらしい。一応の眼ききもでき

しみも知らぬげに、次々と箱から取り出されるお茶碗は渋い光沢を見せてシーンと静まりかえっている。古代サラサというフロ敷とともに出てくる茶碗の全部に帽子をかぶせてあるのは破損防止のためだろうが、ちょっとした零細でもある。おそらく値段にすれば一千万円は下らないだろう数であり、物である。

(そ)うなのよ。それは大変なものよ。眼が肥えればそれだけに良い物が欲しいでしょうしね。本当なら…に電話くらいついているのに、それもできないなんてエ』という。つまり沢山の中から一個でも売れば、…くらいの金はすぐできるのに…った主婦の嘆きなのである。しかし茶碗を見ている彼の言葉とは反対におよそ…うなのである。ここでふと出したのが『夫婦善哉』…マだった。やはり北沢夫唱婦随の代表選手だったのである。

嘆き?の夫唱婦随

=庶民流儀もこればかりは=

迫力は欠くが 奥深いテクニック

マーサ・グラーム舞踊公演(評)

○…いずれも三十分前後のがっちりした構成の大作ぞろいである。普通のモダン・ダンスに見るような甘く美しく快適なリズム感を狙ったものでなく、一見イヤに深刻がった難解なものを押付けるようで取付きが悪いが、一歩踏込むとその奥深いグラーム・テクニックの体系が黒光りしていて興味はつきない。奇抜なアイデア、奔放自在な案舞、構成は筋や音楽の翻訳を超越しており、水準が高いので観賞には予備知識を必要とするようなものもあるが、中には昨年の新作でヴィーナスの祭典の明け暮れを描いた『情熱の歌』やイサム・ノグチが金属のパイプだけで美しい装置を見せる『天人の対話』など判り易くてしかも美しい。

○…グラーム女史は六十才とも思われぬ激しさであるが、さすがに肉体的な迫力や情感は豊かなものではない。夫の姦通に復讐を描く『心の洞穴』母子相姦の悲劇を描く『夜の旅』などグラーム女史の本領を発揮した傑作だが、その幕切れは迫力に乏しく盛上らない。一体に照明が暗くてこの厚味のある構成に立体感が出ていないのはどういうわけだろう。七日まで産経ホール。(寅)

名選 都々逸

石井きんざ選

女心が秋空なんて 振られ男の負け惜しみ　浦和・尾迫通夫

雛同士がよくまあこうも 出先で逢ってる度胸よさ　木場・猿谷三十越

神様だけしかいえない願い そっと手を打つ朝詣り　渋谷・山本邦花

どんな約束しているかしら ゲンマンする娘に街の風　長岡・鈴木六司仙

今度こそ確かな情報引揚船で 帰る夫へ祈る無事　荒川・松永志ん

◇

取り返しつかぬ女にする狼が 駅の広場に網を張る　選者

はと笛

▽…若い連中にひどく人気のあるのがウエスタン・ミュージックのワゴン・マスターズ。先だっても北海道方面へ招かれて巡業、大変な人気を博して来たが、これはその巡業先きでの奇談。

▽…某都市で開演中の一行宛にファンの一人から投書が来た。曰く『東京の有名なバンドだというのに、長い雨靴なんかはいたまま舞台に上るとは、エチケットがなさ過ぎる。いくら旅先きでもはき替えの靴ぐらい用意して来たらどうか』これには小坂一也も閉口していうことには『ファーム、ニシンの漁場だけあって、雨靴とはよくいった』とウエスタンにはつきものの半長靴を眺めてニヤリ。【写真は小坂一也】

慶大三田祭能楽公演 十二日一時半 水道橋能楽堂。『小督』シテ梅若泰之『砧』シテ坂井音次郎『船弁慶』シテ金井章、仕舞『玉之段』島沢啓次『笠之段』観世元正『殺生石』観世元昭『弱法師』『遊行柳』宝生九郎。

消息 灰原明彦(東京ジャズ・バレエ研究所主宰)はこのほど高原淳と改名した。

今晩のラジオ　6日(日)

★NHK第1★ 590KC

00 政治座談会『保守合同うら話』中村正吾他
30 スウイートコンサート
00 ニュース◇天気予報
30 今週の明星　渡辺はま子　荒井恵子　池真理子他
00 ①漫才　千太・万吉②落語　春風亭柳橋
30 私は誰でしょう　司会新…

★NHK第2★ 690KC

00 音楽のしおり　独唱 松浦律子　ピアノ飯尾恭子
30 映画の時間　筈雅之他
00 ジャズはいかが　渡辺弘とスターダスターズ
30 青年学級の友へ成沢栄一
00 ニュース
05 ドイツの声楽界　対談　三宅春恵　野村光一
30 スポーツダイジェスト
00 シンフォニーホール①組曲『水上の音楽』ヘンデル作曲②舞踊曲『ペトルーシュカ』N響
00 科学談話室　岡田要　下田将美　千谷利三他
30 引揚者の時間
00 原子力と新世界伏見康治
20 医学の時間　大槻菊男

★ラジオ東京★ 950KC

05 これからどうなるか
15 民謡お国自慢　町田嘉章
30 歌謡曲　暁テル子他
10 録音ニュース
20 ①漫才　都上英二・東喜美江②落語『子ほめ』金馬
00 劇『寄席行灯』島田正吾　大山克巳、笈川武夫他
30 劇『花束はバラの咲くときに』小林桂樹　メイコ
10 浪曲≪挿雲太閤記≫少年後藤又兵衛　木村若衛
40 ブルーリボン楽団　歌竹平光子
05 今日のニュース(毎日)
15 坂本政一とボルテニア
30 常盤津『戻橋』還美清太郎
10 五元座談会『冬の渡り鳥』司会中西悟堂

★日本文化★ 1130KC

00 子供劇場　童話劇『河童寶子』つみき座
30 歌のお店　近藤圭子他
00 録音ニュース
10 お好みヒット・メロディ
30 三つの歌　司会田中敏夫
00 三つの関所　司会今泉良夫　市村俊幸　田中明夫
30 劇『走れよ小馬』木暮実千代　宇野重吉他
00 歌謡ゲーム　司会大久保怜　中芝由美子他
30 歌ティーヴ釜范　浜路美帆　有馬徹と楽団他
00 大学受験実力養成講座　幾何　清宮俊雄
30 化学　津田栄
00 録音『靴と小僧と高校生』
30 映画『見知らぬ人でなく』

★ニッポン★ 1310KC

00 ①歌謡漫談　ワタナベ正美②落語　桂右女助
30 劇『風雲黒潮丸』
00 ラジオ夕刊(耳の新聞)
20 花のステージ　歌石川勝
30 16万円の質問　出題林雄
00 浪曲落語『百人坊主』広沢菊春
20 素人ラジオ演芸会　桂右女助　来宮良子他
00 みんなの歌　司会村上アナ　ピアノ沢田節子
30 浪曲名人会『江戸の夕立』広沢虎造
00 歌の明星　吉岡妙子　林伊佐緒　照菊　津村謙
35 スポーツ・カレンダー
00 小唄おさらい帳
20 勤労所得税引下げに就て

テレビ

★NHK★ 6・30 テレビ天助　結城孫三…『かっぱ川太郎』◆7・…トシエ他◆7・30 全国郷…映画『やがて青空』

★NTV★ ◆6・00 はてな学校◆6・25 アイスホッケーの見方◆6・55 暮しのセンス◆7・30 力道山のプロレスとボデイビル◆8・10 松竹演芸場中継『裏町人生』他

★KR★ ◆6・00 猿飛佐助旅日記◆6・30 漫画劇場◆6・50 東京テレニュース◆7・00 映画『王将』阪東妻三郎他◆8・45 音楽映画◆9・00 朝日ニュース◆9・25 スポーツ

その道をきく

どんな商売でも権威、成功者と呼ばれる迄には、それ相当の苦難もあろう。それをどう乗りこえたか?〝その道をきく〟のは以って他山の石としたい念願にほかならない。

必要が生んだ発明 ニューブラシャーの伊藤嘉七氏

『ニューブラッシャー』という便利な道具がある。洋服など毛織物を家庭でドライクリーニングする機械だ。非常に精巧なもので、自動的にベンヂンがブラシに浸透し、洋服をブラッシングするだけで、織目の中の汚れや埃りを全部吸出しキレイにするというシカケである。第七回優秀発明展覧会で入賞して以来、全国のデパート、薬局、化粧品店で扱って好評嘖々たるものがある。製造発売元は新宿西大久保の伊藤商事KK。発明者は同社々長伊藤嘉七氏だ。

生来酒が好きで、よくヤキ鳥のタレを洋服に落すが、これを拭うのに脱脂綿では汚れを織目に押込んでしまうところから、何とかしてキレイに取る方法がないものかと苦心。幾つもの試作品を失敗して遂に完成したのがこのニューブラッシャーだという。必要が生んだ発明だけに真実味があり、多くの家庭で喜ばれている。伊藤氏はもと土建屋をやっていただけに豪放な親分肌のユーモラスな人だ

下町の情緒溢れる 大衆割烹・丸貞

江東区深川扇橋二丁目都電停留所の『丸貞』は下町情緒あふれる大衆割烹の店として江戸ッ子に親しまれている。主人宮方石五郎氏は五十才という年も忘れてハタチの青春のように若く働き好きの人。何よりも割烹には気分が大切だと、決して怒らない。〝下町の大衆食堂として大衆の為につくしたい〟とその念

破乱に富む半生 『光ネオン』植野社長

中目黒四ノ一七四〇『光ネオン工業KK』の社長植野貞雄氏は文字通り波乱万丈の生活をして来た人だ。若干二十歳にして船員となりアメリカに渡るや直ちに脱船、八百屋の小僧を振り出しにいろいろなことをやったが、当時発明されたばかりのネオンに興味を覚えこれを二年間習得。帰国後神戸で看板屋に奉公して大正十三年東京で独立した。戦争中は海軍の指定工場もやったが、戦後少々立遅れ再開したのは昭和二十五年である。満五十歳。京都の産で酒家の名も高い。

全国に名高いカメラ専問の質屋さん 松坂屋写真商事

カメラ専門の質屋さんとして、入質にも掘出し物探しの写真ファンにもその存在を有難がられている『松坂屋写真商事KK』は港区二本榎電停前にある。先代は普通の質屋さんだったが、当主武藤誠一郎氏がカメラ好きだった所から業を継ぐや直ちに写真部を設けて以来二十年、今日では写真機専門になってしまった。お客も入質ばかりでなく、地方からわざわざ買いに来る

世界に名を売るカメラ商 円満な人柄・吉田裕彦氏

社長吉田裕彦氏は三十九才。昭和十四年この道に入って十六年だが、父祖四代…丁目の『銀座写真商会』である。新陳代謝というが、写真機程その日その日新製品を求めて進歩するものはない。こうしたカメラ、及びカメラの愛好者の性質をよく知り抜いて、親切に誠実に、一度売ったものはあくまで責任をもつというのが銀座西四…友人家族に伝わるから、帰国すればこれが大な信用ぶり。海外の旅行客も写真機のことなら〝銀座写真商会へ〟と絶なく、写真すぐにここへ自動車を乗りつけて写真機を買う旅行客もあるとい

名刀生む巨匠の風格 『新橋自転車』の外山社長

東京の真ン中新橋にうぶ声をあげて以来、自転車界の大御所的存在として、その名も高い新橋号自転車は、一般用としても今や競輪場の花形でもある。自転車も名刀と同じで作る人の精神と鍛練によって真価が決るが、社長外山一平氏のたゆま…